

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。
期間雇用社員の希望者全員を正社員化を。
めいぜ、均等待遇、なんごう差別！ ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

九州地本定期大会開催



郵政産業ユニオン
PIWU

全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4579
25年9月12日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長



おはようございます。
郵政産業労働者ユニオンは、9月6日、福岡中央郵便局の第2会議室で「第14回定期大会」を開催しました。各支部から代議員が出席し、長崎中央郵便局支部からも7名が出席しました。
はじめに米地執行委員長より挨拶がありました。25春闘では物価の上昇に追いついていないこと、時給制契約社員に関しては今年もベアゼロ回答であったことを指摘されま

した。
また、「かんぽ生命の不
適正募集、ゆうちょ銀行
の顧客情報漏えい、ゆう
パック配達に関わる違約
金問題、業務車輛の運行
前点呼の不適切な対応な
どの不祥事は、セキリュ
ティを軽んじ営利中心と
なった企業の体質が今の
状況を生んだと考える。
私たち郵政ユニオンの運
動が日本郵政の体質改善
に必要な」と述べま
した。
その後、日巻中央執行
委員長からのメッセージ
を紹介し、「郵政ユニオン
が国民のための郵政事業
を守り発展させ、組織の
前進とたたかう方針の確

2025年度 郵政ユニオン九州地方本部 役員体制

役職	氏名	所属
執行委員長	米地輝高	福岡中央
副執行委員長	原田芳博	長崎中央
書記長	田尻哲一	福岡西
執行委員	松野 浩	北九州中央
	村谷完二	福岡貯金
	谷瀬順治	玖珠郵便局
	佐田 剛	長崎中央
	黒田彩加	長崎中央
会計監査	山内みどり	長崎中央

立を期待する」と激励の
言葉をいただきました。
議案討議では、各職場
から労働者がおかれてい
る厳しい現状が報告され
ました。抜粋して報告し
ます。
○非正規社員の現状
ベアゼロ回答を続けて
いる会社の不誠実な対応
に怒りを感じる。賃金が
安く労働環境が過酷だと
人は来ないしすぐ辞め
ると思う。待遇改善を求
めます。
○郵便労働者では、カ
スタマーハラスメントへ
の対応やルールが不十分



熱中症対策でサマータ
イムが実施されているが、
混合担務や夜勤などは適
応されず、そもそも要員
不足を感じる。現場では
不満足です。
○窓口労働者からは、
かんぽ問題、クロスセル
問題で、営業第一の職場
に成り下がってしまった
事がこのような問題に行
き着いたのではないかと
指摘がありました。
○その他各部署での意
見
・災害レベル4になっ
た時の対応の明確化。
・不適切な点呼問題では
一般の企業は厳しく行わ
れている。郵政は甘い、
公務員体質が抜けていな
いと思う。
討議後、参加者からは
「いろんな部署や人から



熱中症対策でサマータイムが実施されているが、混合担務や夜勤などは適応されず、そもそも要員不足を感じる。現場では不満足です。
○窓口労働者からは、かんぽ問題、クロスセル問題で、営業第一の職場に成り下がってしまった事がこのような問題に行き着いたのではないかと指摘がありました。
○その他各部署での意見
・災害レベル4になった時の対応の明確化。
・不適切な点呼問題では一般の企業は厳しく行われている。郵政は甘い、公務員体質が抜けていないと思う。
討議後、参加者からは「いろんな部署や人から
の話を聞いて、労働環境の改善に対して行動することの大切さを改めて感じた。また、それを実践している郵政ユニオンに所属している事を誇りに思う。」との声がありました。
議案討議のあと新たな執行体制を確立し、2025年度をスタート、団結カンパローで大会を終りました。
大会で出されたように、各職場では日々さまざまな問題が起きています。誰もが安心して働ける職場を作るために、私たち郵政ユニオンが職場に存在し、改善を求めていく活動を継続していきます。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。
1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の
ホームページはこちら

